

出題の基本方針とねらい

1 出題の基本方針

中学校学習指導要領に示されている目標や内容を踏まえ、基礎的・基本的な知識及び技能並びに習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

また、各教科とも履修学年や分野・領域、難易度のバランス、問題の分量について配慮し、受験生の多様な能力を捉えることができるように工夫した。

2 出題のねらい

〈国 語〉

言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識及び技能並びに話すこと・聞くこと、書くこと及び読むことに必要な思考力、判断力、表現力等、国語で正確に理解し適切に表現する能力を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、基礎的な漢字を読む力や書く力、用言の知識、行書の特徴についての知識をみようとした。

第二問では、職場体験の報告会に向けたリハーサル場面を素材とし、言葉の特徴や使い方、情報の扱い方についての知識及び技能、聞き手を意識した発表の仕方の工夫など、話す力をみようとした。

第三問では、大学生作家の主人公が、取材した競歩選手との関わりを通して、小説を書き続けていく思いを強くする場面を描いた文章を素材とし、文章の内容や展開、表現について、叙述を基に的確に捉える力や適切に表現する力をみようとした。

第四問では、基礎という概念をもとに、本来の建築の姿を取り戻す必要性を説く文章を素材とし、書き手のものの見方や考え方について、叙述を基に的確に捉える力や適切に表現する力をみようとした。

第五問では、俳諧修行の要点を述べた俳諧論を素材とし、古典に関する基礎的な知識を基に、現代語訳や語注などを手がかりにして、古人のものの見方や考え方を的確に捉える力をみようとした。

第六問では、国語辞典を読み比べた三人の会話を踏まえて、言葉の変化について気づいたことと考えたことを書くことによって、豊かに発想する力及び自分の考えを適切に表現する力をみようとした。

〈数 学〉

数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などの知識及び事象を数学化したり、数学的に解釈、表現・処理したりする技能並びにそれらを活用して問題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、数と式についての基礎的な知識と計算する力、条件を満たす点の作図の方法について見通す力及び累積相対度数を求める力をみようとした。

第二問では、条件から二次方程式を立式し処理する力、比例と反比例の二つのグラフの関係から反比例の比例定数を求める力、二つの三角錐の体積比を求める力、視点を変えながら論理的に考察し三角錐の体積を求める力及び起こり得る場合を順序よく整理し考察する力をみようとした。

第三問では、カセットコンロのガスの消費量やボンベに残るガスの量を素材とし、条件を整理して連立方程式を立式し処理する力、カセットコンロを使用するときの時間とボンベに残るガスの量の関係をグラフに表現する力、伴って変わる二つの数量の関係を論理的に考察し数学的に説明する力並びに数学的に処理する力をみようとした。

第四問では、三平方の定理から線分の長さを求める力、二つの三角形が相似であることを円周角の定理や円周角の性質から論理的に考察し表現する力、相似な三角形に着目して線分の長さを求める力及び合同な三角形や相似な三角形を見だし論理的に問題を解決する力をみようとした。

〈 社 会 〉

地理、歴史、公民に関する知識及び調査や諸資料から情報を読み取りまとめる技能並びに社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察するために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、「人権保障のあゆみ」を題材とし、人権思想の確立や人権保障の広がりに係る歴史や公民に関する知識をみようとした。

第二問では、「中国・四国地方の自然環境と産業」を題材とし、日本地理に関する知識及び地図や統計資料から情報を読み取る技能並びに岡山県の果樹生産について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第三問では、「日本における外来文化の受容」を題材とし、古代から近代までの歴史に関する知識及び明治初期の技術者の養成について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第四問では、「行政の役割と新たな取り組み」を題材とし、民主政治の仕組みや役割に関する知識及び行政と民間との連携について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第五問では、「アフリカ州の発展に向けて」を題材とし、世界地理に関する知識及び統計資料から情報を読み取る技能並びに日本とアフリカ州との関係について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第六問では、「環境問題と私たちの生活」を題材とし、環境問題に係る公民や歴史に関する知識及び京都市の環境問題への対策について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

〈 英 語 〉

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識及びこれらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによるコミュニケーションにおいて活用する技能並びに情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりするために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、絵を見ながら英語を聞いて内容を理解する力、会話の流れに沿って適切に応答する力、会話を聞いて内容を理解し質問に適切に応答する力及び短い英語を聞いて場面を捉え質問に対して即興で適切に応答する力をみようとした。

第二問では、短い会話を通して、基本的な文法・語法に関する知識と語彙力、基本的な英文を構成する力及びイベントについて英語で書かれたチラシから必要な情報を読み取る力をみようとした。

第三問では、高校生が新しい習慣を身に付けた経験から学んだことについて話した英文を素材とし、英文の内容を正確に取り、概要を的確に捉える力をみようとした。

第四問では、4人の高校生が学習における情報機器の使用について意見を述べた英文を素材とし、必要な情報や概要、要点を的確に捉えながら、話し手が伝えようとする内容を読み取る力をみようとした。

第五問では、英語部が作成した、学校図書館を表すシンボルマークについて意見を募集する掲示物の英文を素材とし、自分の考えやその理由を相手に伝わるように英語で適切に表現する力をみようとした。

〈 理 科 〉

自然の事物・現象についての知識及び観察、実験などに関する技能並びに科学的に探究する力を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、光の反射、植物の特徴、金属イオン、地震を素材とし、自然の事物・現象に関する基本的な知識及び自然の事物・現象の規則性や関係性を思考、判断、表現する力をみようとした。

第二問では、炭酸水素ナトリウムを加熱して物質の変化を調べる実験を通して、物質の性質に関する知識及び実験の技能並びに溶液の性質や混合物を構成する物質の割合について思考、判断する力をみようとした。

第三問では、気象データと天気図の分析を通して、天気図記号、寒気と暖気の知識及び寒冷前線の通過、閉そく前線における気団の関係について思考、判断、表現する力をみようとした。

第四問では、3つの力がつり合うときの2本の糸の間の角度と引く力の大きさの関係を調べる実験を通して、力のつり合いの知識及び2力の合力を作図する技能並びに力の分解の規則性、2本の糸の間の角度と力の大きさの関係について思考、判断する力をみようとした。

第五問では、水中の小さな生物の観察を通して、多細胞生物と有性生殖の知識及び顕微鏡の使い方の技能並びに生態系の中での生物の相互関係や生息数の変化について思考、判断、表現する力をみようとした。